

平成29年4月19日

横須賀市長 吉田 雄人 様

東京電力フュエル&パワー株式会社

代表取締役社長 佐野 敏弘



横須賀火力発電所 既設設備の撤去工事について

平素より、当社の事業活動に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当社は「(仮称)横須賀火力発電所 新1・2号機建設計画」に伴い、下記のとおり既設設備の撤去工事を計画しております。

工事の実施に際しましては、環境法令を遵守するとともに、周辺地域への環境負荷の回避および低減に取り組んでまいります。

記

1. 撤去工事の概要

場 所：東京電力フュエル&パワー（株）横須賀火力発電所構内

工 期：平成29年5月9日～平成34年4月末日（予定）

工 程：下表のとおり

年 度	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35
総 合 工 程	▼撤去着工		▼建設着工		新1号機	新2号機	▼
既設設備撤去	[Bar]						
基礎・建屋建設			[Bar]				
機器据付				[Bar]			
試 運 転					新1号機	[Bar]	
						新2号機	[Bar]

※基礎・建屋建設、機器据付、試運転については参考で記載しています

2. 石綿の飛散防止対策

既設設備には石綿含有建材が使用されておりますが、大気汚染防止法等の関係法令に基づき適正に除去および搬出を行います。また、以下の対策等により発生量の抑制と周辺地域への環境負荷の回避を図るとともに、環境測定の実施により周辺環境への影響の回避が図れていることを確認します。

- ・石綿の種類に応じた作業箇所の隔離
- ・負圧排気装置の設置
- ・除去部に対する飛散防止処理剤による湿潤化



- ・ 隔離撤去前の真空掃除機等での清掃
- ・ 石綿含有保温材の減容化
- ・ 二重梱包による搬出

3. 騒音・振動・粉じん・交通対策

以下の対策により周辺地域への環境負荷の回避および低減を図ります。

- ・ 重機等の使用にあたっては極力丁寧な作業に努め、騒音・振動の軽減を図ります。
- ・ 散水を励行し粉じんの飛散防止を図ります。
- ・ 工事車両は主として幹線道路を使用し、車両台数の平準化に努めます。また、安全運転の確保に十分配慮するよう徹底するとともに、適正な運行計画および安全対策を策定し交通事故の防止に努めます。

4. その他

撤去工事の計画等につきましては、周辺地域の皆さまへの情報提供に努めるとともに、工事の実施にあたりましては、貴市と相談して進めてまいります。

以上